

■NPO 法人「旭川を日本一美しい川に育てる会」の概要

NPO 法人「旭川を日本一美しい川に育てる会」（以下、NPO 旭川という）は、「日本一美しい旭川」をスローガンとして、この趣旨に賛同する流域の市町村、経済団体及び住民団体が構成されています。NPO 旭川は、他の団体と連携・協力して、清流及び水辺環境の保全等の啓発活動、水質浄化対策の推進、流域のクリーン運動等を行っています。また旭川をテーマとした様々な地域活性化施策を展開することで活力ある地域の発展に寄与しています。さらに、流域住民にゆとりと潤いを提供できる旭川を中心とした産業、文化の振興、人と街と旭川が共生する新たな環境づくりの推進も目的としています。

NPO 法人の前組織である任意団体「旭川を日本一美しい川に育てる会」は、平成5年8月設立以来、その目的を達成するため旭川の清流化に努め、平成6年より旭川流域一斉清掃を実施しています。特に、平成11年には流域市町村及び地元関係者との調整を行い、約2万人を動員しています。また、平成7年には、住民ボランティアとして清流化を推進する旭川清流化推進委員の募集を行うなど、旭川流域での活動が顕著な団体です。

設立趣旨書

1. 趣旨

旭川は、真庭郡川上村の朝鍋鷲ヶ山に源流を發し、岡山市三幡地先で児島灣に注ぐ、延長14.2kmに達する県下三大河川の中で最長の川である。古くから水源および交通路として、流域の発展に大きく寄与するとともに、市街地の中に自然と歴史あふれるオープンスペースを提供し、住民の憩いの場としても親しまれてきた。このように、県の中央部を流れる旭川は岡山の母なる川としての役割を果たしてきたが、近年、市街化の動向や地域住民の生活パターンの変化などにより、旭川と住民との関わりは薄れつつある。また、流域における都市化の急速な進展によって、水系の環境汚染も進んでいる。

以上のような旭川をめぐる状況をふまえ、流域の官民一体となって平成5年8月「旭川を日本一美しい川に育てる会」を設立し、旭川清流化事業を推進してきた。中でも旭川流域一斉清掃は、流域の行政、団体、企業、個人の幅広い理解と協力をいただき、旭川の環境美化・水質浄化に顕著な成果をあげてきた。この実績を踏まえ、時代のニーズを勘案した機動的な活動を実施するため、当会をNPO法人化し、もって、河川清掃に重点をおいた水辺環境保全活動を展開することにより、地域の活性化に寄与することを目的とする。このため下記の事業に取り組む。

記

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ①旭川アドプト事業を柱とした良好な水辺環境創出に関する事
- ②流域の子供達を対象とした河川を大切にする気持ちを育てる事業に関する事
- ③水質浄化対策の推進に関する事
- ④親水空間の整備促進に関する事
- ⑤美しい河畔景観の整備促進に関する事
- ⑥流域のクリーン運動に関する事
- ⑦河川及び親水空間を利用したイベントに関する事
- ⑧関係機関及び団体との連絡・協調に関する事
- ⑨その他目的達成のために必要な事項

(2) 収益事業

- ①草刈作業請負等河川環境の美化に関する事
- ②旭川流域の個人、企業、団体等との協力による特産品等の開発・販売事業に関する事

2. 申請に至るまでの経過

平成5年に旭川を日本一美しい川に育てる会を設立し、旭川清流化に取り組んできたが、より一層の活動の活発化と組織基盤の強化を目指し、平成12年7月7日の総会においてNPO法人化を決めた。

平成12年12月1日

特定非営利活動法人旭川を日本一美しい川に育てる会

設立代表者 住所 岡山県岡山市森下町1-2-2

氏名 岡崎 彬